様式-1-2

受付番号： 22-A14

疫学研究・臨床研究に関する情報の公開について

研究課題名

Japan Endoscopy Database Project「消化器内視鏡に関連する疾患、治療手技データベース構築」（JED-Project）

研究計画

(1)背景・意義

この研究は、日本全国の消化器内視鏡検査・治療情報を登録し、集計・分析することで医療の質の向上に役立て、一般市民に最善の医療を提供することを目指す研究プロジェクトです。

(2)目的

この研究は、日本消化器内視鏡学会内に設けられた Japan Endoscopy Database(JED) Project が主導となり企画された多機関共同研究です。現在、日本全国の消化器内視鏡検査および治療情報を登録し、集計・分析することで医療の質の向上に役立て、患者さんに最善の医療を提供することを目指しています。この様な内視鏡関連手技の全国規模の情報集積は初めてのこころみであり、患者側だけでなく、医療を提供する側にも大きな利益をもたらすものと考えています。

日本消化器内視鏡学会では、この研究で集められたデータを分析することで以下のことを明らかにすることを目的にしています。

●内視鏡関連手技を行っている施設診療科の特徴

●医療水準の評価

●適正な消化器内視鏡専門医の配置、ならびに消化器内視鏡技師、看護師などのコメディカルの適正な配置

●早期癌登録に対する精確な情報収集

●内視鏡検査、治療を受けた方の予後

●内視鏡検査・治療の医療経済的な情報収集

●これから内視鏡関連手技を受ける方の死亡・合併症の危険性、など

(3)方法

内視鏡部門システムから以下に記載する項目を抽出し、個人が特定できない状態で日本消化器内視鏡学会に提供され、学会本部に設置したサーバ内に格納しデータベースを構築し、各種分析が行われます。

個人情報の取り扱い

電子媒体での出力を行う。氏名等単体で患者さんを特定できる情報はすべて削除して集計します。またデータサーバは学会本部内に設置し、データ管理者、データ解析者のみがアクセスできるものとする。

連絡先

東京警察病院　消化器科　小椋啓司